

7月号

ニュースレター

あすか

通算280号

ASUKA

2016年7月11日

第16回あすか研修会

のご報告

テーマ
「人を支える」
「私たちの使命」

平成28年6月26日(日)

西区民文化センター

あすか研修会も今年で16回目を迎えることができました。130名を超える職員が参加し、午前は各事業所の取り組み発表、午後からはポスター発表や講師をお招きして、介護・医療での分科会を行うなど充実した研修会となりました。

今年のテーマは

「人を支える」～私たちの使命～

このテーマには地域で暮らすお年寄りや法人内事業所をご利用されている方々が私たちと変わらぬ、人として当たり前の生活をしてほしい。当たり前に生活できる基盤を作ることで自分らしく生きる力を生み出すお手伝いをしていきたいという願いが込められています。また医療法人あすかのある緑井地区は一昨年、豪雨による甚大な災害があった地域でもあります。そのような時に地域に暮らす皆様の抛り所となれるような存在でありたいという想いも込められています。

午前中はスタジオでこれまでの1年間に取り組んできた内容や工夫の発表を4事業所が行い、各事業所の特色を生かした発表で多様な分野の取り組みを聞くことができました。午後の前半もスタジオ発表で紹介できなかったものをポスター形式で各

事業所が発表を行いました。1年間各事業所がそれぞれに目標を見据えて取り組んできた内容なので、どの発表もとても新鮮で色々な発見の場になりました。

午後の分科会ではそれぞれ講師をお招きし、研修を行いました。介護部門では、生活とリハビリ研究所 研究員 下山名月氏に「思いを」かたち」に「なぜ？」を考えた介護(助)を」というテーマで講義と実技を学びました。下山名月氏の研修内容はまさに今回のあすか研修会のテーマである「人を支える」を叶えていくためのものでした。人として当たり前に生活してほしい・幸せになってほしいという私たちの思いを、ただの言葉だけでなく実際にお年寄りへ伝えていくための具体的な方法、なぜその方法でなくてはならないのかを示していただくことができました。

保育・療育・外来部門では、広島県立身体障害厚生相談所 作業療法士・精神保健福祉士 長迫美和氏に『社会生活技能訓練(SST)』～発達障がい児・者等への関わり～をテーマに講義を受けました。『SST(ソーシャル・スキルズ・トレーニング)』という利用者の希望に基づき、人との関わり行動「ものの見方」「理解や判断」「言動の仕方」をより適切で効果的におこなうことができるよう手助けする援助の方法を、児童デイサービスの利用児にあてはめ、ロールプレイをしながら学びました。

今回のあすか研修会は地域の方、法人内事業所をご利用いただいている皆様に対し、私たちのできること・やっていかななくてはならないことを確認できた研修会になりました。

(つどいの家

統括主任
介護福祉士

中村尚史)

医療法人あすかの経営理念
『感謝 尊厳 謙虚 誇り』

医療法人あすかは、地域の患者様、利用者様との出会いに感謝し、信頼される法人として常に最善の医療、看護、介護を提供することを使命としています。私たちの仕事は、人の尊厳を守り、人の人生によりよい影響を与え、支えていくことです。私たちは、心を込めて仕事をします。私たちは謙虚であり、仕事に誇りを持ち、社会に貢献していくことを喜びとしています。

【目次】

1. 第16回 あすか研修会のご報告① 1
2. 第16回 あすか研修会のご報告② 2
3. 事業所だより(野ばら、つどい、みどりい) 3
4. デイサービスセンターあすか大町のご紹介① 4
5. デイサービスセンターあすか大町のご紹介② 5
6. おもしろきかな我が人生～大坪 照子さん～ 6
7. Hello, フレッシュマン 1 7
8. 作品紹介(しゅりあ) 8



研修会を終えて ～アンケート結果～

毎回、利用者様本位の介護をする。自然な動きをすることを再確認させてもらった。自分がされて嫌なことはしないを基本に毎日どうしたら喜んでいただけるかを考え、取り組んでいきたい。(ショートみどりい 泉)

気をつけることは「自立を妨げない」そのためにも、まず「自立しやすい環境を整える」ことが必要だと思った。(つどい 中村薫)

明日からすぐに実践しようと思う。(ショートみどりい 永井)

職員の都合で早く終わらせようとして、手伝っていた。利用者様の自立、できることを奪っている。と改めて、できることを取り上げていると気づかされた。(デイ大町 加藤)

なぜそういった介護が必要なのか、1つひとつ理由を確認しながら、日々心がけていくことを強く感じた。(居宅 松本)

車椅子の方の移乗の仕方は早速取り入れようと思う。実践によって利用者様の気持ちが理解できた。(ヘルパー 西川)

「知る」ということがいちばんだと思った。知らないことが多すぎる自分に気づかされた研修だった。(居宅 中原)

わたしたちの今行っていることが、6か月後、1年後、2年後の利用者様の生活を変えてしまう。元気になることができるケアを、今行うことが必要であることを知った。本人の力を最大限に使い、人間の生理的な動きにかなった介護をすることが、自立支援と介護負担の軽減につながるので、あすかではそんな介護をしたい。(居宅 三原)

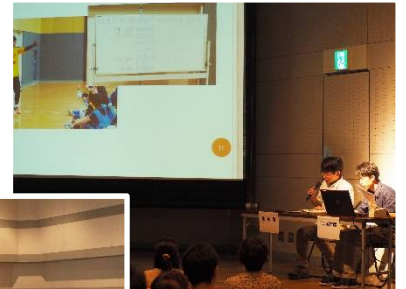
介護とは「してあげる」のではなく、能動的に主体性をもって行動してもらわなければならない。こちらの都合だけで介助してしまえば、自立を妨げてしまう。「人と関わることに時間がかかるのは当たり前で、それこそが愛情表現」ということをしっかり自分の関わるお年寄りに伝えていきたい。(つどい 中村尚)



パネル発表



スタジオ発表



保育・療育・外来部門 分科会
『社会生活技能訓練(SST) ～発達障がい児・者等への関わり～』

介護部門 分科会
『思いを"かたち"に ～なぜ?を考えた介護(助)を～』



写真1枚では納まりません♪



ハイ、チーズ☆

6月の晴れ間の中、牛田バラ公園に「2400株のバラ」を見に出かけました。
公園内の遊歩道を散策し、「まあ、きれいだ」と、とても喜ばれていました。
ボランティアスタッフの方にひとつひとつ、バラの種類を丁寧に教えて頂いているバラの花はかわいらしいですが、バラ公園の2400株のバラはたくさん咲いていて、迫力があってとてもきれいです。
天候にも恵まれ、バラを見たあと公園内の休憩場所にておやつを食べながら、満喫できた1日でした。
(宮崎 馨)

野ばらがバラ園に

6月2日(木) 野ばら

わくわくカレーパーティー

6月8日(水) つどいの家

今年も菜の花幼稚園の園児さんから、カレーパーティーの招待状が届き、プレゼントを持って出掛けました。

2階への階段に息を切らしながらも、園児さんたちが待つホールへと心が弾みます。ホールでは園児さん全員が、元氣よく迎えてくれました。握手してあいさつをしたり、手遊びをしたり、子どもの心に戻ったように大きな声を出して楽しめました。

交流会の後は待ちに待ったカレーパーティーです。園庭にはテーブルと小さな木の椅子が用意され、園児さんたちも一緒にいただきます。テーブルには美味しそうなカレーライスともぎたてのキュウリが並んでいます。

「こういうことはめったにないけれど、楽しいわね」「キュウリもさっぱりして美味しいね」とパクパクと口へ運ばれ、いつも小食な方もこの日ばかりはお腹いっぱいいただきました。Kさんはつどいの家を代表してお礼のあいさつをされました。Yさんはプレゼントのおもちゃを喜ぶ園児さんたちを見ながら思わず涙が…。

帰り際に園長先生から「この次は秋に来てください」と言っていたので、約束をして幼稚園の後にしました。菜の花幼稚園のみなさん、ご招待ありがとうございます。秋にまた会いましょうね。(渡上 静栄)



今年も来たよ～♪



かわいいね～◎



あ～く～しゅっ♪

拍手喝采 神楽公演

6月19日(日) ショートみどりい

今年も恒例の『綾西神楽団』による神楽公演が行われました。演目は『大蛇』。例年よりも広い舞台で、みなさん「今年はどんなにじやろうねー？」とワクワクされていました。

お囃子が鳴り始めると、一斉に神楽の世界に引き込まれます。公演がどんどん盛り上がりついでいき、大蛇が登場した時はみなさん思わず「わーすーいねー」と感嘆の声が。とても迫力のある姿に拍手喝采！目の前の大蛇に瞳が釘付けになっておられました。

公演後は「やっぱり大蛇はすごいね！」「普段見れんもんが見れた！」「との声をいただき、「本当に面白かったよ」と、とても喜ばれ満足された様子でした。利用者様に楽しんでいただき、充実した時間を過ごすことができました。綾西神楽団のみなさん、迫力ある演技を本当にありがとうございました。(藤野 舞)

「大蛇」とは、

悪行のため高天原を追われた須佐之男命が出雲の国・斐川で老夫婦が嘆き悲しんでいるところにさしかかった老夫婦は、八人いた娘が毎年、八岐大蛇にとられ、最後の一人も取られる運命にあった。須佐之男命は、大蛇退治を約束し、毒酒を作らせ、酔った大蛇を退治した。この時大蛇の尾から出た剣は三種の神器の一つ「草薙の剣」となった。須佐之男命は、助けた奇稲田姫と結婚した。



迫力満点◎



こんなに近くに大蛇がっ!!



どう？似合う!?



やすい ゆかり
所長 安井由香里

こんな方にオススメです

- ❖ 遅い時間まで利用したい方
- ❖ 介護度が高く、ゆっくり湯船につかったの入浴が難しい方
- ❖ 自分でできることを増やしたい方
- ❖ 少人数でゆっくりと過ごしたい方
- ❖ 小さな子どもたちとの交流を楽しみたい方



延長サービス

ご家族の帰りが
遅い方や
食事の用意が
難しい方は
夕食を済ませて
帰宅できます



アクセスマップ

あなたらしく生き生きと

デイサービスセンター大町のご紹介

イベント充実

季節の行事は
もちろん、神楽や
車椅子ダンスなど
ゲストを招いての
公演もあります



個別対応

ゆっくり少人数で
過ごしたい方は
個別対応が
可能です



開放的

窓が大きく
仕切りがない
明るく広く開放的な
フロアです



エキチカ
大町駅より
徒歩1分

子どもとの交流

併設の保育園の
園児との交流が
あります



快適な入浴

介護度が進んでも
安定して座れる設計の
浴槽と、移動する入浴台・
アクアムーブで
気持ち良いお風呂に
入れます



自分仕様

自分に合った高さの
机と椅子を使い、
地に足をつけて座ることで
脳と心が起きて
『意欲のスイッチ』が入ります
そのスイッチが
生き生きとした
生活に繋がります



リハビリマシン

リハビリマシンが
3種類あります
パワリハではないので
気軽におこなえます



スイーツクラブ

おやつは手作り！
みんなでワイワイ
楽しくお菓子作りも
しています♪



デイ大町のとある1日

16時00分	15時30分	14時50分	14時00分	13時30分	13時00分	12時45分	12時00分	11時40分	11時25分	11時00分	10時45分	10時30分	10時15分	10時00分	9時45分	9時30分	9時00分
送迎	手作業	喫茶	足湯 水分補給 ゲーム	【足湯・ゲーム組】 レクリエーション	【書道・民謡組】 講師による 書道・民謡	口腔ケア	昼食	口腔体操	整理体操	マシン運動・立位訓練	ガンバール体操	園児との交流	休憩 認知症予防のための 「頭と手を使った体操」	準備体操	集団リハビリ・シニアヨガ	みなさん到着完了 健康チェック	お出迎え 元気に挨拶 水分補給 健康チェック みなさん到着完了 デイ大町の1日がスタート!
						できたての 美味しいランチを どうぞ◎		健康で あるための 「健康十訓」を 読みます		利用者様向け2曲 園児向け2曲を 歌います♪							血圧 脈拍 体温を 測ります
						自分のペースで 好きなことをして 過ごしていただきます											

延長サービスご利用の場合

【毎週火曜日は特別プログラム】

18時30分	18時00分	16時30分	14時50分	13時30分	11時40分	10時45分	10時00分	9時45分	9時30分	9時00分
送迎開始	夕食	休憩	喫茶	遊びリテーション	口腔体操	休憩	「つどい広場」 童謡・唱歌・演歌・民謡など	準備体操	みなさん到着完了 健康チェック	お出迎え 元気に挨拶 水分補給 健康チェック
レジデンスの方々と 一緒に召し上がって いただきます		音楽、ビデオ鑑賞 計算ドリルなど お一人おひとりに合った プログラムを 提供します		懐かしい曲に合わせて 手つなぎ遊びをしたり、 風船バレーや おじゃみを使った ゲームをします	講師の先生による 歌のプログラムです	ボランティアさんの オカリナ演奏に 合わせて♪				

毎週木曜日はスイーツクラブ♪
自分たちでおやつを作ります。
第4週目はパンも作ります!

ボランティアグループ『すまいる』の方々にお手伝い
いただいています。
火曜日の「つどいの広場」、
木曜日の「スイーツクラブ」
で一緒に楽しみましょう♪

「遊び」と「リハビリ」を組み
合わせた「遊びリテーション」を行っています。
楽しくリハビリをして日常
生活の「できること」を増
やしていきます。



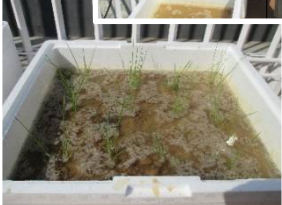
こんなことも
しました!

初挑戦★

ケアプラザ米

6月1日初めての試み「田植え」です。でも、田んぼは無いので発泡スチロールにいただいた畑の土を入れての栽培です。お米は農協さんから購入した「コシヒカリ」です。田植え経験者の方の指導の下、土の量はどの位が良いのか? 水はどの位張つたら良いのか? 苗は何か? など試行錯誤しながら4階のベランダに植えました。田植え初体験の方も一緒に、みなさんで協力しながら立派な「発泡スチロール田んぼ」が完成しました!

「こんな発泡スチロールじゃ米は出来んよ」等の声も出しましたが、「出来るかどうか知らんけどやってみようや!」との声もだんだん出始め、成長を楽しみにされている様子でした。秋には「収穫祭☆」。デイサービスあすか大町の「ケアプラザ米」が食べれるのを今から楽しみに大切に育てています。(安井 由香里)





おもしろきかな我が人生

ショートステイみどりい

おおつぼ てるこ

大坪 照子さん 大正4年2月17日生まれ(101歳)

趣味、特技・・・和裁
好きな食べ物・・・お肉料理なら何でも大好き！



【わたしの生まれ】

私は広島県安芸郡奥海田石原の生まれです。石原には結婚するまで住んでいました。

子どもの頃はとてもおとなしい子どもでしたよ。食べ物の好き嫌いもありませんでした。

私は9人兄弟で、女5名、男4名の2番目でした。上には兄がいて、私の下には妹、その下には弟がいました。両親が弟や妹たちの面倒をよくみていましたよ。兄弟の仲は良かったですし、両親も優しい人でした。ケンカもあまりしたことがなかったです。

私の家は農業も養蚕もしていて、毎日忙しかったからかもしれないですね。

【子どもの頃】

両親は農業をしていましたが、夏には養蚕もしていました。私の父が養蚕の先生をしていたので、夏になるとあちこちの村を回って養蚕を教えていたそうです。

私の住んでいた所ではね、とっても養蚕が盛んだったのよ。養蚕の先生をしている間は父と離ればなれで寂しかったですが、そんな父が私の自慢でした。村で養蚕の先生ができる人って、なかなかいなかったものだから。

私は尋常高等小学校まで行きました。その後は結婚するまで和裁の仕事をしていました。今ではそうでもないかもしれないけれど、女の子は着物を一人で仕立てられないと、私の時代はお嫁に行けなかったのよ。例えば一晩で着物を2着仕上げたりできないとね・・・だから女の子はみんな針仕事を一生懸命習ってね。だから針仕事はとっても得意でした。

【結婚してから】

21歳で結婚してからは、夫と共に呉に住みました。7歳上の夫は親戚で、時計屋をしていました。いろいろなお客様からの時計の修理の依頼もあったので、まずまず繁盛していました。

子どもは男の子2人に恵まれましたが、残念なことに夫は私が30歳の時に病気で亡くなりました。とても優しい人でしたよ。兵隊に取られて、やっと私たちの所に無事に帰ってきてくれたのに、帰ってきた時にはすでに病気がかかっていたみたいだね。とても悲しかったですよ。

それからは2人の子どもを育てるために、再び和裁の仕事をしましたよ。いろいろな所から依頼を受けて、振袖、留袖などいろいろな着物を仕立てていました。

子どもたちが大きくなるまで和裁の仕事は続けていましたよ。子育てしながらで大変でしたけどね。子どもたちが成人した時は感慨深かったです。

【現在は】

みどりいでは、毎日いろいろな事をするので楽しいです。これからも元気でいたいですね。毎日何かをしないと落ち

着かないのよ。これも仕事をしていたからかしらね？



豪華な神楽の衣装で☆



園児さんとのふれあいに思わず笑顔が◎

いつも優しく私たちスタッフに笑顔で応えて下さる大坪様。今回お話を聞かせていただく中で一番印象に残った事は、養蚕のお話でした。養蚕のお話になると、目を輝かせて話されていた♪いつまでもお元気でいて下さいね。
(大村 まい)

医療法人あすかの新入職員をみなさんにご紹介！今年はこんな方々が入ってきましたよ♪



hello, フレッシュマン

シーズン3

1

新入職員紹介のコーナー

＊夢はありますか？
一軒家の購入です。そのために、毎日真面目に働いて、コッコンと貯金をしていきたいと思っています。

＊休みの日はどんなふうに過ごしていますか？
洋画が好きで、休日にはDVDを借りて、自宅で映画鑑賞をすることが多いです。また、一人暮らしなので、洗濯や掃除など普段できていないことをまとめて行っています。気が向いた日には、ツーリングに出かけることもあります。

＊この仕事に就こうと思ったきっかけは？
就職活動で見学に来て、各事業所の説明を受けながら回らせていただいた時に、どの事業所でも利用者の方と職員が笑顔でプログラムに取り組まれていました。その光景にとっても魅力を感じ自分も同じように、あすかで笑顔で働きたいと思ったことがきっかけでした。



野の花
理学療法士
佐々木 宏幸



一人前になるために日々勉強です

★先輩よりひとこと★
人は見かけによらずで、率直で誠実にやるさのある佐々木さんです。すっかり野の花にも慣れて、いつも利用者様やスタッフから「いじられ」ています。それでいて、疑問があったら悔しそうにしたり、学んでいこうと質問してくれたり、本当にこれから楽しみです。
(保田 和彦)

＊自己アピールをしてください
去年まで、学生であり、経験や知識はとも浅いものです。そのため先輩方には色々とお助けをもらうことばかりですが、少しでも早く、一人で何でもできるようにしっかりと勉強していきたいです。そして一人でも多くの利用者様に笑顔になつてもらえるように頑張ります。

＊いちばん大切なもの、宝物は何ですか？
やはり家族です。いつもつらい時などに、自分を支えてくれたのは家族なので、これからもずっと仲のいい家族を大切にしていきたいと思っています。



＊夢はありますか？
介護福祉士の資格を取ること、最初の目標としていたので、介護に関する知識と技術を少しでも多く身につけていきたいです。

＊自分の事業所自慢をしてください
ショートステイいわやは落ち着いた雰囲気、月に1回は利用者様と一緒に菓子作りや挑戦するなど利用者様に楽しんで頂くだけでなく、楽しみを共有することにも力を入れています。また、職員の方々は分からないことがあったら分かりやすく教えてくださるので、とても働きやすい職場です。

＊この仕事に就こうと思ったきっかけは？
元々お婆ちゃんっ子でお年寄りとお接する機会が多かったので、社会に出てお年寄りの方々と接する機会が多い職業に就きたいと思い、介護の道を進むことに決めました。



ショートいわや
介護職
川口 勇磨



目標に向かって頑張ります！

★先輩よりひとこと★
何事にも真面目で、少し照れながらもしっかりと挨拶ができる川口君。最初は常に緊張し顔が強張っていましたが、毎日一生懸命にコミュニケーションを取ったことで自信に繋がって「あのお兄ちゃん、丁寧で上手よ」と、孫の成長を喜ぶような利用者様も増えてきました。川口君が入社してくれたことにより先輩職員一同、今まで以上に気が引き締まり、相互に成長できることを嬉しく思います。これから、いわや3階を盛り上げていきましょう。
(山田 勝)

＊いちばん大切なもの、宝物は何ですか？
12歳の誕生日に父からプレゼントしてもらった金魚の図鑑を今でも大切にしています。

＊自己アピールをしてください
大学を卒業したばかりでまだまだ未熟者であるため、先輩職員にご迷惑をお掛けすることもあるとは思いますが、一人前の社会人になるために頑張っていきたいと思っていますのでよろしくお願いします。

しゅりあちよく

作品紹介

折り紙・紫陽花

6月と言えば、梅雨！この季節のいや～な湿気を吹き飛ばす、きれいな作品ができました。ピンク、青、紫の鮮やかな花びらが可愛い紫陽花が連なると、こんなに華やかなんですね。
作ってくださったのは木曜日の主婦の会の皆様です。折り紙で丁寧に花びらを折り、色のバランスを見ながらテープで葉っぱに貼り付けていきます。
みなさんのおかげで、しゅりあの中がより一層明るくなりました！ありがとうございました。



ジメジメ湿気を吹き飛ばそう！



カラフルな紫陽花が
しゅりあを彩っています♪



医療法人あすかの関連施設

緑井3丁目20・1

あすか居宅介護支援事業所

082-830-5177

リハビリデイ・ポシブルみどりい

あすか病児保育室

児童デイサービス ぱるみどりい

緑井2丁目12・25

高橋内科小児科医院
デイサービスセンター

通所リハビリテーション すてつぐ
ショートステイ みどりい
小規模多機能型居宅介護事業所
つどいの家

緑井3丁目10・28

児童デイサービス

ぱるびしゃもん

緑井2丁目13・17 2F

児童デイサービス ぱるひよし

毘沙門台東1丁目24・16

デイサービスセンター

しゅりあちよく
デイサービスセンター 野ばら

あすか療養センター 緑井3丁目40・30

毘沙門クリニック
ショートステイ いわや
通所リハビリテーション 野の花

あすかケアプラザ 中須1丁目26・12

ヘルパーステーション あすか大町
デイサービスセンター

ショートステイ あすか大町
サービス付き高齢者向け住宅
レジデンスあすか

あおぞら保育園

緑井2丁目11・11102

あすか訪問看護ステーション

“ニューズレターあすか”は

当法人のホームページ上でも見ることができます
全編カラーで掲載しておりますのでぜひご覧ください

<http://www.asuka-net.or.jp>



医療法人あすか

Mail: asuka@smail.plala.or.jp

〒731-0103 広島市安佐南区緑井2丁目12-25

TEL: 082-879-3143 FAX: 082-879-3190

(編集:新宅 佳那子)

【編集者のつぶやき】

うちの甥っ子、9か月に
なりました。久しぶりに子守
りに行きましたが、大きく
なっていて、重たかったー。
抱っこするのも気合が入
ります。抱っこで寝かしつけ
るのは大変でした。ずりば
いっていろんなところへ行き、つ
かまり立ちでいろんなところ
に登る。おまけに頭が重
くて安定していないから、
後ろに倒れる。目が離せず、
トイレに行くのも一苦労。
でも、これを24時間営業で
している母は逞しいなど、
改めて思いました。母は強
しですね。早く日本語を
しゃべってくれないかなと待
ちわびている、おばバカなわ
たでした。